会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	令和6年度 第3回入間市総合教育会議
開 催 日 時	令和7年3月26日(水) 午後1時00分 開会、午後2時50分 閉会
開 催 場 所	市庁舎B棟4階 大会議室
議 長 氏 名	-
出席委員(者)氏名	市長 杉島理一郎 教育長 中田一平 教育長職務代理者 高山茂 教育委員 橋本清美 教育委員 山本和人 教育委員 齋藤良徳
欠席委員(者)氏名	-
説明者の職氏名	企画部副参事(政策担当) 浅見孝之 企画課副主幹 齊藤祐樹 教育部参事兼学校教育課長 山崎大志 教育部副参事(教職員指導担当) 岡崎公伸 こども支援課こども政策室長 園田智慈
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	(すべて公開) 1. 開 会 2. 挨 拶 3. 協議・調整事項 (1)グローバル教育・キャリア教育について 4. 報告事項 (1)入間市こども計画について (2)水泳授業における民間活力の活用について 5. その他 6. 閉 会

配 布 資 料	<p>資料1-1:グローバル教育・キャリア教育について</p> <p>資料1-2:グローバル教育・キャリア教育に係る入間市の取組状況</p> <p>資料2:「入間市こども計画」の概要</p> <p>資料3:水泳授業における民間活力の活用について</p>
関係者職氏名	<p>教育部長 浅見泰志</p> <p>教育部次長 佐藤政史</p> <p>教育部参事兼学校教育課長 山崎大志</p> <p>教育部副参事(教職員指導担当) 岡崎公伸</p> <p>教育部参事兼教育総務課長 新屋朋徳</p> <p>教育総務課主幹 椿潤</p> <p>教育センター所長 井上博子</p> <p>学校教育課主幹 岩田浩一</p> <p>学校教育課主幹 白井圭</p> <p>学校教育課主幹 栗原淳</p> <p>こども支援部次長 黒木聡子</p> <p>こども支援課こども政策室長 園田智慈</p>
事務局職員職氏名	<p>企画部長 浅見嘉之</p> <p>企画部次長 村田雄一</p> <p>企画部参事兼企画課長 横内健</p> <p>企画部副参事(政策担当) 浅見孝之</p> <p>企画課副主幹 齊藤祐樹</p> <p>企画課主任 土屋恵</p> <p>企画課主事 新井隆弘</p>
会議録作成方法	要点筆記
傍 聴 者 数	1人

会 議 録 (2)

議 事 の 概 要 (経 過) ・ 決 定 事 項

<協議・調整事項>

(1)グローバル教育・キャリア教育について

他自治体の先進事例や入間市の取組状況を説明し、今後のグローバル教育やキャリア教育について市長、教育長及び各委員が意見交換を行った。

<報告事項>

(1)入間市こども計画について

令和7年3月に策定した「入間市こども計画」の内容について報告を行った。

(2)水泳授業における民間活力の活用について

令和5年度から実施している水泳授業における民間活力の活用状況と、令和7年度以降の予定について報告を行った。

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
	<p>(委員及び事務局の発言が行われた部分のみ記述する)</p> <p><進行:企画部長></p> <p>1. 開会</p> <p>2. 挨拶</p> <p>3. 協議・調整事項</p> <p>(1)グローバル教育・キャリア教育について</p> <p>企画部長 グローバル教育・キャリア教育について、企画部より説明を願う。</p> <p>企画部副参事 グローバル教育・キャリア教育について、説明する。 (資料1-1を説明)</p> <p>企画部長 続いて、入間市の取組状況について、教育部より説明を願う。</p> <p>学校教育課長 入間市の取組状況について、説明する。 (資料1-2を説明)</p> <p>企画部長 意見交換を行う。委員のご意見を願います。</p> <p>市長 グローバル教育について、児童・生徒が外国人と直接つながる機会があると良いと考えている。英語を学問として学ぶのではなく、言語として習得できるようにしていきたい。キャリア教育は、一般的な職場体験だけではなく、キャリアが付くものを行っていきたい。</p>

発 言 者	発 言 内 容
教育長	ICTを活用した海外との国際交流による実践的な英語学習であるハローワールドは、連携する国によって言語力が異なるため、本市の生徒の言語力に合わせた国と連携することが重要だと感じた。キャリア教育については、様々な体験活動があれば、自分に合った仕事を見つけることができ、効果があると思う。体験授業だけでなく、児童・生徒が主体的に体験活動する教育を行っていきたい。
高山委員	児童・生徒の時から外国人と交流できる事業は重要だと思う。ハローワールドは、英語の授業内で行っているのか。また、他自治体でも行っている事業なのか。
学校教育課主幹	ハローワールドは、英語の授業内で行っている。市内中学校のうち、4校で実証実験として行っている。また、他自治体における取組実績もある。
高山委員	人事院研修について、授業内容は学校によって異なるのか。
学校教育課長	学校ごとに人事院と事前調整を行っているため、授業内容は異なる。
高山委員	さいたま市は、総合学習の時間に英語の授業を取り入れている。授業科目の取り扱いについても検討してほしい。体験学習やボランティア活動については経済格差による体験の差がないようにしてほしい。
橋本委員	グローバル教育・キャリア教育は内容が複雑であるため、世帯によって教育の差が出ていると考える。「キャリアパスポート」については、自分の得意・不得意を振り返ることができるため続けてほしい。デスクワークや企画立案が得意な生徒のために、地域と連携して活動できる部活動や委員会を設置してもよいのではないか。

発 言 者	発 言 内 容
山本委員	<p>グローバル教育について、授業だけではなく、外国人も参加できるイベントを行えばさらに効果が上がると考える。キャリア教育については、就職後、仕事が自分に合わなかったことを理由に退職する人が一定数いることを踏まえると、職場体験は、情勢に合わせた内容に変更していく必要があると考える。</p>
齋藤委員	<p>グローバル教育について、外国人観光客や外国人労働者と一緒になって行うボランティア活動等があれば、地域貢献に加え交流もできると考える。キャリア教育については、工業会が期間を設けて行っている体験活動を常時開する等、児童・生徒が参加しやすい事業を検討してほしい。</p>
教育長	<p>知識の習得だけではなく、体験活動も重要である。ボランティアや体験活動の内容について、情勢に合わせた検討を進めたい。</p>
高山委員	<p>資料1-1の事例に共通する3つの視点については重要だと考える。児童・生徒が勉強・体験したことを学校外で発表できる機会があれば良いと思う。</p>
企画部長	<p>高山委員が話していたように、共通する3つの視点については、今後より重要性を増すと考える。入間市教育大綱については、3つの視点を踏まえた検討を進めたい。</p>
企画部長	<p>4. 報告事項 (1)入間市こども計画について 入間市こども計画について、こども支援部より説明を願う。</p>
こども政策室長	<p>入間市こども計画について説明する。 (資料2を説明)</p>

発 言 者	発 言 内 容
企画部長	入間市こども計画の説明を踏まえての意見や質疑等あれば伺いたい。
教育長	計画の指標「生活に満足していると思うこどもの割合」について、現在と目指す割合が同じ数値だが、意図はあるか。
こども政策室長	国から示されている目標割合は、70%以上とされており、すでに当市は超えているため、現状維持としている。
教育長	現状維持に留まるのではなく、それ以上の数値を目標とする等、これまで以上を目指す姿勢が重要だと思う。既に計画は策定されているということなので、数値を変えるのは難しいと思うので、そういった意識で取り組んでほしい。また、こども家庭センターの説明について、「教育」は「関係機関等」の位置づけと理解するが、成長過程において「教育」は必ず通るため、市長部局と教育委員会が連携して取り組んでいきたい。
橋本委員	3月13日に開催された、社会福祉協議会の「こどもの居場所団体情報交換会」について、学生も参加されていた。こどもに関わる事業が増えることで、指標全体の数値が上がると考える。
企画部長	(2)水泳授業における民間活力の活用について 水泳授業における民間活力の活用について、教育部より説明を願う。
学校教育課長	水泳授業における民間活力の活用について説明する。 (資料3を説明)
企画部長	水泳授業における民間活力の活用の説明を踏まえての意見や質疑等あれば伺いたい。

発 言 者	発 言 内 容
齋藤委員	市が運営した場合の費用と委託料の差はどのくらいか。
学校教育課長	委託料と民間施設までのバス借上料を含めて 1 校約 400 万円である。豊岡小学校は、バスを利用せず、徒歩で民間施設まで移動したため、約 200 万円である。今後については、市が運営した場合の費用との比較を行い、検討をしていく。
高山委員	水泳授業は命を守るための重要な授業であるため、今後も続けてほしい。
橋本委員	水泳補助具やAEDなどは学校の備品を使用しているのか。
学校教育課主幹	全て委託先の備品を使用している。
高山委員	水深について、対策等を行っているのか。
学校教育課主幹	台や浮かぶ器具を使用している。これについても委託先の備品を使用している。
事務局	<p>5. その他</p> <p>報告事項として事務局より、令和7年度の総合教育会議の日程について申し上げます。</p> <p>令和7年度の総合教育会議は、今年度と同様、3 回程度の開催を予定している。詳細等が決まり次第、改めて連絡する。</p> <p>6. 閉会</p>
企画部長	以上で閉会とする。

発 言 者	発 言 内 容
議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
令和 7 年 6 月 12 日	
市 長 の 署 名	杉 島 理 一 郎
教 育 長 の 署 名	中 田 一 平